

# 岐阜いのちの電話

# 相談員養成講座 受講生募集

— いのちの電話で共に活動しませんか —

## あなたのチカラを貸してください!

— ただ聴くことで救われるいのちがあります —



- ・経験がなくてもできます [養成講座でなかまと研修]
- ・電話相談では悩みの解決ではなく、寄り添いが大切です

### 第27期相談員募集の事前説明会を行います

	開催日時	場所
①回目	4月18日(土) 14~15時30分	OKBふれあい会館403号室(岐阜市藪田南5-14-53)
②回目	4月24日(金) 19~20時30分	Zoomによるオンライン説明会
③回目	5月15日(金) 19~20時30分	Zoomによるオンライン説明会

①②③とも内容は同じです。講座の説明と傾聴についてのミニ講座を行います。ご希望の方は事前にお名前、電話番号、メールアドレスをメールにて下記事務局までお送りください。



お問い合わせは **NPO法人岐阜いのちの電話協会** まで

事務局：〒500-8387 岐阜藪田簡易郵便局留

TEL：058-273-5387 MAIL：sec@gifu-inochi.com

FAX：058-201-1922

HP：https://gifu-inochi.com/boshu/



### いのちの電話とは

私たちは生きていくなかで、さまざまな困難をかかえて悩み、苦しみ、生きる力を失ってしまうことがあります。そんな時の緊急の避難先がいのちの電話です。「いのちの電話」は、そんな苦しんでいる人の言葉に耳を傾け心を通わせ生きる力を取り戻されることを願って毎日活動しています。「いのちの電話」は全国50センターで、日本いのちの電話連盟を組織して各地で活動しています。

### 岐阜いのちの電話協会は

- ★自殺予防をその使命の第一として、1998年5月に開局しました。
- ★現在約50名のボランティア相談員が毎日電話相談を行っています。
- ★2010年10月からインターネットによる相談も受け付けています。

### いのちの電話相談員とは

- ★相談員は責任を持って活動していただくボランティアであり、認定後も継続して研修に参加していただきます。
- ★相談員は電話相談にあたるほか、募金・広報活動などNPO法人岐阜いのちの電話活動全般に参加していただくことが期待されます。
- ★いのちの電話の活動は無償のボランティア活動です。交通費も自己負担です。

### 相談員の声から

こころが温かくなります

電話を通して多くの人とつながる

滝行のような研鑽の場であり、足湯のような癒しの場でもあり

私も最初は不安でした



世の中のみんなが幸せでいたいと思う

### 第27期 電話相談員養成講座申込 (記入日 年 月 日)

ふりがな 氏名：	年齢：
住所：〒 -	
TEL/FAX： E-mail：	携帯番号：

※この情報は電話相談員養成講座以外に外部に提供することはありません。

事務局受付 No. \_\_\_\_\_

月 日

## 第27期電話相談員養成講座の概要

期 間：2026年6月から12月

日 時：原則土曜日もしくは日曜日午後(右ページ参照)

会 場：原則、岐阜市内の公共施設を利用します。

受講資格：1. 「いのちの電話」の趣旨に賛同し、「岐阜いのちの電話」の相談活動(月2回ほど午後7時から10時等)に参加できる方(性別・年齢・学歴などは問いません)  
2. 講座のほぼ全日程出席できる方(出席できない場合は後日補講)

募集人数：定員25名程度

受講料：前期 13,000円 後期 13,000円  
それぞれ講座初日までに振り込みください。(受講料には資料代・食事代を含みます。)  
受講料納入後は受講を辞退・中断されても返却しかねます。

必要書類：1. 「講座申込」(4ページコピー可)  
2. 作文「相談員養成講座受講の動機について」400字×2枚程度  
文頭にお名前をお書きください。  
(上記書類の記載内容に関して個人の秘密を厳守します。)

申込手続：申込〆切期日までに上記書類(講座申込、作文)を下記へ郵送またはメールしてください。  
メールの場合は作文を添付し、名前・住所・連絡先電話番号・メールアドレスを文頭にご記入ください。

申込〆切：第1次〆切 4月30日(木)  
第2次〆切 5月20日(水)当日消印有効

面 談：5月24日(日) 午後  
会場と時間は申し込み受付後、連絡します。

申込書類送付先：〒500-8387 岐阜藪田簡易郵便局留 岐阜いのちの電話協会

問合せ先：事務局電話 058-273-5387(平日午前) FAX 058-201-1922  
Eメール sec@gifu-inochi.com

この要項はホームページでもご覧いただけます。

岐阜いのちの電話  <https://gifu-inochi.com>

そ の 他：1. 後期開始(10月3日)までに作文「わたしの生い立ち」(A4用紙400字×3～5枚程度)を提出していただきます。  
2. 2027年1月から6月までの間に実習とスーパーヴィジョンを受けていただきます。  
3. いのちの電話相談員としての認定は総合評価によって2027年7月頃行います。  
4. 前期、後期のワンディ研修の出席は必須です。(7月19日・9月19日・11月23日)

## 《養成講座の日程と内容》

【前期】

月日(曜日)・時間	講座内容・講師 スタッフなど
6/6 (土)	13:20～14:00 「開講式・オリエンテーション」
	14:10～16:30 「講座の概要説明・いのちの電話の基本線」 兼田 智彦(社会福祉法人たんぽぽハウス施設長・当協会理事)
6/20 (土)	13:20～14:50 「自殺予防(青少年・事例を含めて)」 岐阜県精神保健福祉センター
	15:00～16:30 「出会いとコミュニケーション(体験学習)」 山本 秀樹(NPO法人CAPNA理事)
7/4 (土)	13:20～14:50 「セクシュアリティと人権」 三尾 美紀("人間と性"教育文化センター・当協会理事)
	15:00～16:30 「傾聴・ロールプレイ1」 兼田 智彦(社会福祉法人たんぽぽハウス施設長・当協会理事)・研修スタッフ
7/19 (日) ワンディ	10:00～11:30 「相談を受けるということ」 杉田 憲夫(天外クリニック・当協会理事長)
	11:30～12:10 「昼食と仲間づくり」 兼田 智彦(社会福祉法人たんぽぽハウス施設長・当協会理事)・研修スタッフ
	13:20～14:50 「自殺予防と電話相談」 高木 総平(中部学院大学教授・当協会理事)
8/1 (土)	15:00～16:30 「傾聴・ロールプレイ2」 兼田 智彦(社会福祉法人たんぽぽハウス施設長・当協会理事)・研修スタッフ
	13:20～14:50 「今日における人権問題」 田島 朋美(弁護士)
8/22 (土)	15:00～16:30 「人間関係トレーニング」 山本 秀樹(NPO法人CAPNA理事)
	13:20～14:50 「大人の発達障害」 竹村 忠憲(中部学院大学講師・精神保健福祉士)
9/5 (土)	15:00～16:30 「精神障がい者の生活と支援」 仁瓶 知子(訪問看護師)
	13:20～14:50 「女性への暴力と人権」 片桐 妙子(NPO手を繋ぐ女たちの会理事)
9/19 (土) ワンディ	15:00～16:30 「ホスピスにおける生と死」 西村 幸祐(岐北厚生病院 医師)
	10:00～11:30 「ブライندウォーク」 山本 秀樹(NPO法人CAPNA理事)
	12:30～14:00 「電話相談の実際」 高木 総平(中部学院大学教授・当協会理事)
	14:20～15:30 「傾聴・ロールプレイ3」 兼田 智彦(社会福祉法人たんぽぽハウス施設長・当協会理事)・研修スタッフ
15:30～16:00 「事例録音①」 兼田 智彦(社会福祉法人たんぽぽハウス施設長・当協会理事)・研修スタッフ	

【後期】

月日(曜日)・時間	講座内容・講師 スタッフなど
10/3 (土)	13:20～14:50 「虐待・トラウマ ※虐待事例も含めて」 榊原 信子(東海学院大学講師)
	15:00～16:30 「傾聴・ロールプレイ4」 兼田 智彦(社会福祉法人たんぽぽハウス施設長・当協会理事)・研修スタッフ
10/18 (日)	13:20～14:50 「自死遺族に寄り添う」 木下 宏明(千の風の会 代表)
	15:00～16:30 「事例検討1」 兼田 智彦・杉田 憲夫・村瀬 忠敬・山本 秀樹
11/7 (土)	13:20～14:50 「精神障がい当事者の話」 障がい当事者
	15:00～16:30 「傾聴・ロールプレイ5・事例録音②」 兼田 智彦(社会福祉法人たんぽぽハウス施設長・当協会理事)・研修スタッフ
11/23 (月・祝) ワンディ	10:00～11:30 「先輩の体験談」 相談員
	12:30～14:00 「電話相談と危機介入」 兼田 智彦(社会福祉法人たんぽぽハウス施設長・当協会理事)
	14:10～17:00 「事例検討2」 兼田 智彦・杉田 憲夫・村瀬 忠敬・山本 秀樹
12/6 (日)	13:20～14:30 「修了式」 杉田 憲夫(当協会理事長)
	14:00～17:00 「電話相談実習について・フォローとの面談」 事務局・フォロー
「センターでの説明」	

※研修日程は参加人数等により追加等する場合があります。  
※各講座の会場は別途受講者に連絡します。